

(6) 都市再生整備計画評価委員会の審議

添付様式8 都市再生整備計画評価委員会の審議

委員構成		実施時期	担当部署	委員会の設置根拠	委員会の母体組織
学識経験のある委員	委員長:馬場先 恵子(金沢学院大学教授) 小林 史彦(金沢大学講師)	平成25年10月1日	都市計画課 (都市再生整備計画担当課)	金沢市都市再生整備計画評価委員会設置要綱	独自に設置
その他の委員	金沢市町会連合会長 金沢市校下婦人会連絡協議会副会長 金沢経済同友会専務理事				

審議事項※1		委員会の意見
事後評価手続き等にかかる審議	方法書	・特になし。
	成果の評価	・人口増加の目標について、今後は既存の住宅地エリアと新しく造成されたエリアに分けて比較することも必要との意見があった。
	実施過程の評価	・海みらい図書館への公共交通によるアクセス問題に触れ、今後は、施設整備だけでなく、いろいろな視点で検討し、横断的な組織でのまちづくりを進めるべきとの意見があった。
	効果発現要因の整理	・妥当であると認められた。
	事後評価原案の公表の妥当性	・妥当であると認められた。
	その他	・特になし
	事後評価の手続きは妥当に進められたか、委員会の確認	・妥当であると認められた。
今後のまちづくりについて審議	今後のまちづくり方策の作成	・海みらい図書館と公民館、児童館の連携による施設運営が重要であるとの意見があった。 ・海みらい図書館の駐車場増設も必要だが、利用しやすい公共交通のあり方についても対応が必要であるとの意見があった。
	フォローアップ	・特になし
	その他	・既存の住宅地における道路環境の改善など防災面についても、最低限必要な対策が望まれる。
	今後のまちづくり方策は妥当か、委員会の確認	・妥当であると認められた。
その他	・特になし	

※1 審議事項の詳細は「都市再生整備計画評価委員会チェックシート」を参考にしてください。